

RyomaOkuda

S1270174

コンピュータリテラシー

05/09/2019

第一回: レポート

1. コンピュータの使用経験

小学五年生の時に、ウィルス感染した Windows XP 搭載のパソコンを祖父からもらって以来、コンピュータを使っています。中学3年生の時にプログラミング言語 HSP(Hot Soup Processor)を使いはじめました。イコライザー付きの音楽管理ソフト、OS もどき、MIDI を使わない作曲ソフト (<http://dev.onionsoft.net/seed/info.ax?id=967>)、60FPS の爽快感を重視したシューティングゲーム (<http://dev.onionsoft.net/seed/info.ax?id=703>)、などを作りました。しかし、高校2年生の時に失恋をきっかけにパソコンでの作曲の活動をはじめました。最初は FL Studio を使っていましたが、macOS に乗り換えたため、Ableton Live というソフトに乗り換えました。作った曲は SoundCloud という音楽配信サービスにアップロードし、総計3万回再生を達成したりとても良い活動ができたなと思います。

2. コンピュータを使って何をしてみたいか

会津大学に入る前から、音と機械学習を使って新しい何かをしてみたい、と決めていたのでその二つについて主に学んでいきたいなと思っています。

3. どのようなコンピュータを作りたいか

いらないソフトが入ってない整理されたパソコンを作りたいです。

4. なぜコンピュータを研究したいと思ったか

昔からコンピュータに触れていることもあり、コンピュータの凄さはよく知っています。

これからの時代はコンピュータがどんどん進化していくので、自分が培ってきた知識を使いたいなと思って研究したいなと思いました。